

石山

新宿区立 戸山小学校

子どもは誰でも芸術家

副校長 福井 みどり

先日の展覧会には、多くの保護者の方々、地域の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。百周年記念に相応しい展覧会で、児童一人一人が豊かに表現することを楽しんでいる作品ばかりでした。

保護者の方から、とても素敵なお感想をお寄せいただきましたので、ここでご紹介させていただきます。

- ・子ども達の歌声のBGMも素敵で、一瞬にしてテーマパークにきたような楽しい気持ちになりました。
- ・作品1つ1つに児童の個性が溢れていました。
- ・クッションは生地選びからそれぞれの個性が見られてどの作品もすごく良くできていました。
- ・エプロンは、子ども達がモデルとなって見せているかのようで、子ども達の努力が表れている作品でした。
- ・6年生の「12年後の自分」は想像を超える発想に大いに感心したり、笑ったりしました。
- ・ここまで引き上げて下さった土屋先生、先生方に感謝申し上げます。

嬉しいお言葉に、教職員一同、大変光栄に思っています。このようなお言葉が、私たちの宝となり、次へのエネルギーになります。本当にありがとうございました。

さて、かの有名なパブロ・ピカソは「子どもは誰でも芸術家である。」と語っています。本校の展覧会の作品を見ていても、本当にそうであると感じるところです。ピカソはこう続けています。「問題は、大人になっても芸術家でいられるかどうかである。」私たち大人は、子どもの豊かさにハッとさせられ、かつて子どもだったことを思い出すことができます。この子ども達の豊かな感性を磨き、個々の良さを伸ばしていけるよう、これからも努力を続けていきたいと思いました。

最後にもう1つピカソの言葉を。「芸術は、日々の生活で魂にたまったほこりを洗い流してくれる。」ご来場いただいた皆様が、本校の芸術家達の作品に触れ、笑顔になっていただけたなら幸いです。

小さな約束

スクールカウンセラー 小林 邦浩

子どもたちと日々過ごしていると、自分の幼き頃を思い出すことがあります。子どもの頃、様々なものが新鮮に感じられました。草木の色に触れ、暖かな日差しに空を見上げました。それゆえか、時間は今よりも、ずっとゆったりと流れていたように感じます。

大人になって多忙さの中に身を置くと、時間の流れが速くなったように感じ、子どものペースに合わせられないときも出てきます。食事の支度や、仕事をしているとき、子どもに話し掛けられると「ちょっと待ってね」「あとでね」と伝えます。そして、なかなか続きを聴けないことも、しばしばあるかもしれません。でも、その言葉を頼りに子どもは待っているかもしれません。待っている間に感じる時間は、大人よりもずっと長いかもしれません。そう思うようになってから私は「ちょっと待ってね」「あとでね」と、小さな子どもたちと交わした、小さな約束を大切にしたいと思うようになりました。信じてもらえる大人であるよう日々努めていきたいと思っています。

薬物乱用防止教室(6年生)



給食費について

2月にゆうちょ銀行より引き落としされる給食費は、2・3月分合算で今年度最終です。引き落とし日は、2月12日もしくは20日になります。低学年は、8161円、中学年は、8689円、高学年は、9184円です(手数料10円含む)。よろしくお願いいたします。